

## 平成30年度予算の概要

### 1. 予算編成の基本的な考え方

香川大学は、平成28年度から開始した本学の第3期中期目標である「世界水準の教育研究活動により、創造的で人間性豊かな専門職業人・研究者を養成し、地域社会をリードするとともに共生社会の実現に貢献する。」ことを理念とし、地域社会の課題解決に資する教育・研究等の実績を基に、地域活性化の中核的拠点としての機能強化を目指すとともに、特定の分野においては、教育研究の世界ないし全国的な展開に向け、着実に取り組むものとする。

このため、

- ・本学の機能強化や組織改革等の大学改革の取り組み
- ・厳しい財政状況を踏まえ、限られた財源を効率的に活用することによる教育研究及び地域貢献の積極的な推進

など、より一層の戦略的かつ効果的な予算編成を行う。

### 2. 予算規模と収支内訳

(1) 予算規模は、前年度より約749百万円増の33,131百万円

(単位：百万円)

| 区 分    | 平成30年度 | 平成29年度 | 増 減 額 | 増 減 率 |
|--------|--------|--------|-------|-------|
| 附属病院以外 | 13,019 | 12,705 | 314   | 2.5%  |
| 附属病院   | 20,112 | 19,677 | 435   | 2.2%  |
| 合 計    | 33,131 | 32,382 | 749   | 2.3%  |

(2) 収入内訳

運営費交付金385百万円の増、学生納付金11百万円の減、附属病院収入239百万円の増、目的積立金繰入120百万円の増等

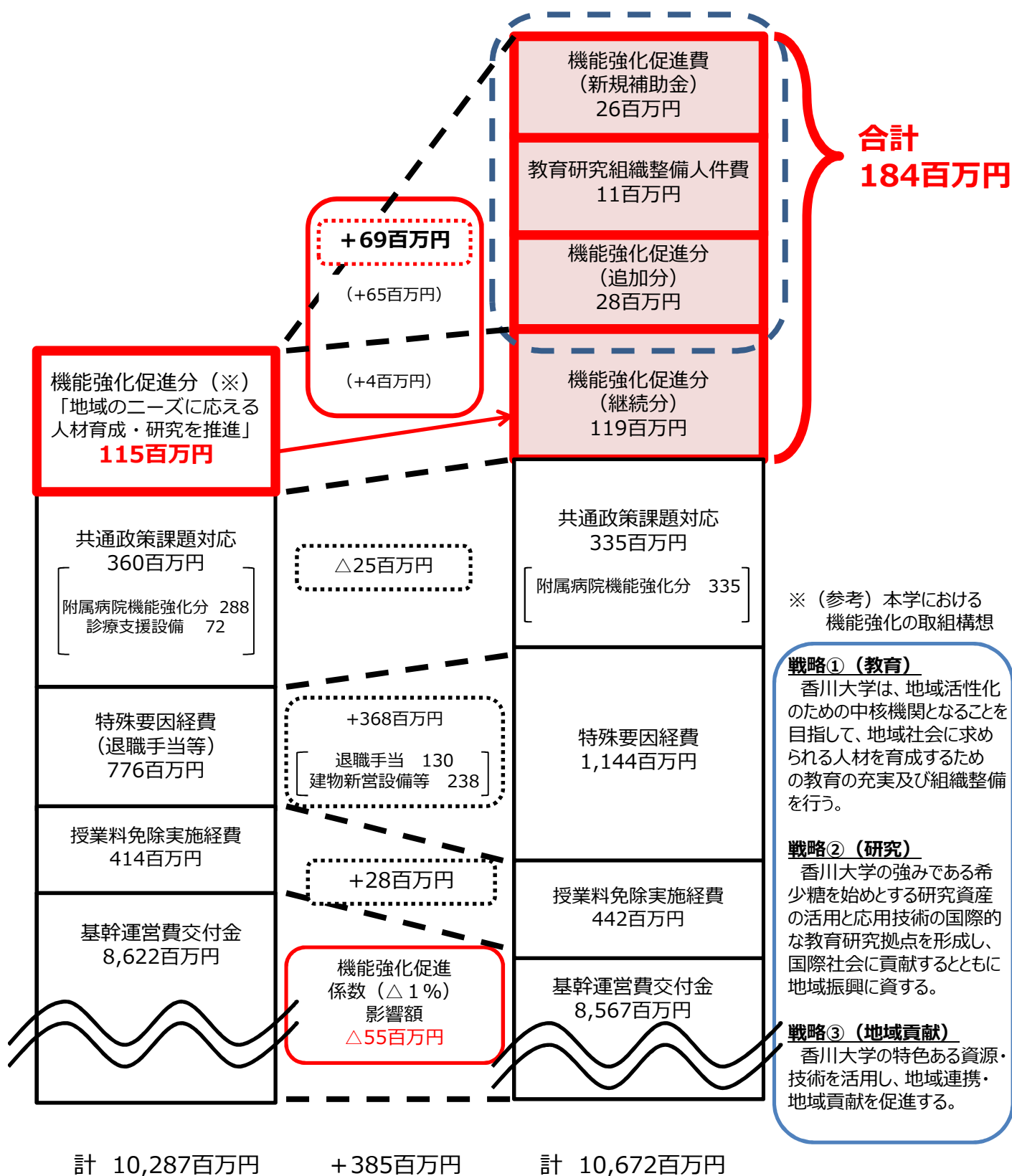
(単位：百万円)

| 区 分        | 平成30年度 | 平成29年度 | 増 減 額 | 増 減 率 | 平成30年度収入割合 |
|------------|--------|--------|-------|-------|------------|
| 運営費交付金     | 10,672 | 10,287 | 385   | 3.7%  | 32.2%      |
| 学生納付金      | 3,846  | 3,857  | ▲11   | ▲0.3% | 11.6%      |
| 附属病院収入     | 18,227 | 17,988 | 239   | 1.3%  | 55.0%      |
| 雑収入、間接経費収入 | 266    | 250    | 16    | 6.4%  | 0.8%       |
| 目的積立金繰入    | 120    | —      | 120   | —     | 0.4%       |
| 合 計        | 33,131 | 32,382 | 749   | 2.3%  | 100.0%     |

# 平成30年度運営費交付金の配分状況について

平成29年（当初）

平成30年度



### (3) 支出内訳

人件費 353 百万円の増、学長戦略経費 18 百万円の減、教育・研究経費 39 百万円の増、診療経費 111 百万円の増、一般管理費 255 百万円の増、借入金償還経費 5 百万円の増等

(単位：百万円)

| 区 分     |         | 平成30年度 | 平成29年度 | 増 減 額 | 増 減 率 | 平成30年度支出割合 |
|---------|---------|--------|--------|-------|-------|------------|
| 人件費     |         | 17,809 | 17,456 | 353   | 2.0%  | 53.8%      |
| 物件費     |         | 14,480 | 14,093 | 387   | 2.7%  | 43.7%      |
| 内<br>訳  | 学長戦略経費  | 637    | 655    | ▲18   | ▲2.7% | 2.0%       |
|         | 教育・研究経費 | 1,727  | 1,688  | 39    | 2.3%  | 5.2%       |
|         | 診療経費    | 10,886 | 10,775 | 111   | 1.0%  | 32.81%     |
|         | 一般管理費等  | 1,230  | 975    | 255   | 26.2% | 3.7%       |
| 借入金償還経費 |         | 837    | 832    | 5     | 0.6%  | 2.5%       |
| 予備費     |         | 5      | 1      | 4     | 400%  | 0.0%       |
| 合 計     |         | 33,131 | 32,382 | 749   | 2.3%  | 100.0%     |

#### ①人件費の増加

平成30年度の給与は、新学部・新学科関係の教員採用等により、対前年度比で221百万円の増とした。

また、退職手当額は、定年退職者の増加により、844百万円とした。

(単位：百万円)

| 区 分  | 平成30年度 | 平成29年度 | 増 減 額 | 増 減 率 |
|------|--------|--------|-------|-------|
| 給 与  | 16,965 | 16,744 | 221   | 1.3%  |
| 退職手当 | 844    | 712    | 132   | 18.5% |
| 合 計  | 17,809 | 17,456 | 353   | 2.0%  |

#### ②学長戦略経費事業の推進

学長のリーダーシップのもと、第3期中期目標・中期計画を実行するため、本学の機能強化や組織改革等の大学改革の取り組みを、戦略的かつ効果的に推進するため637百万円とした。

- 大学改革重点化経費 543 百万円
  - ・大学改革の推進 206 百万円
  - ・教育の充実 110 百万円
  - ・研究の推進 115 百万円
  - ・地域貢献 112 百万円
- 特別分 94 百万円
  - ・教育推進事業経費 9 百万円
  - ・大学改革加速化経費 37 百万円
  - ・学生支援プロジェクト経費 8 百万円
  - ・環境整備費 40 百万円

### ③義務的経費、一般管理経費の増加

平成30年度に必要となる、人事給与統合システム改修、地域マネジメント研究科の認証評価に係る手数料、消費税の増等により、対前年度比31百万円増の408百万円とした。

(単位：百万円)

| 区 分        | 平成30年度 | 平成29年度 | 増 減 額 | 増 減 率 |
|------------|--------|--------|-------|-------|
| 義務的経費      | 213    | 197    | 16    | 8.1%  |
| 土地借料、その他経費 | 195    | 180    | 15    | 8.3%  |
| 合 計        | 408    | 377    | 31    | 8.2%  |

### ④授業料免除実施経費の拡充

文部科学省の政策を踏まえ生活困窮度の高い学生を手厚く支援できるよう授業料免除の実施を拡充するため、対前年度比28百万円増の442百万円とした。

## 3. 学長戦略経費等の主な事業

### (1) 大学改革の推進

339百万円

- (新規)①新学部・新学科の設置に伴う施設の整備 (317,480千円)
- ・新学部・新学科の教育の核となるアクティブ・ラーニングに必要な学習環境等の整備
  - 総合教育棟(DRI棟)改修工事 (132,480千円)
    - ・事業期間：平成30年度～平成31年度
    - ・総事業経費：315,130千円
  - 幸町団地・林団地施設整備等 (180,000千円)
  - 創造工学部教育研究基盤設備の整備 (5,000千円)
- (新規)②全学共通DRI教育推進事業 (10,000千円)
- ・新たな価値の創造を担う、DRI能力(デザイン思考能力、リスクマネジメント能力、数理・情報基礎力)の育成のための全学的な教育体制整備
- (新規)③医学部臨床心理学研究の推進 (2,000千円)
- ・先駆的カリキュラム等の構築に向けた研究
- ④大学改革に関する広報の推進 (9,500千円)

## (2) 教育の充実

1 3 2 百万円

### ①教育推進事業

6 2 百万円

#### ○全学共通教育カリキュラム改革事業（大学教育基盤センター）

(4,300千円)

- ・能動学修やクォーター制等の推進

#### ○教育改善、学生支援改善を目指した香川大学教学 I R システム等の整備（教育戦略室）

(1,000千円)

#### ○大学間連携による大学教育の共同実施事業(知プラe)（大学連携e-Learning教育支援センター四国）

(12,930千円)

- ・四国地区5国立大学が連携して、インターネットを用いたe-Learningによる連携大学の教育内容の充実を推進

#### ○地域における公共的人材創出事業（法学部）

(1,000千円)

- ・公務員志望者のためのセミナー等の開催

#### ○特別支援教室「すばる」と特別支援学校を核とする、教員養成研修プログラムの検証、教材・支援ツールの連携（教育学部）

(3,500千円)

#### ○附属学校へのスクールカウンセラー派遣及び特別支援教育支援員の配置（教育学部（附属学校））

(2,360千円)

- ・発達障害等の学生対応教育環境改善のためのスクールカウンセラー派遣等

#### ○地域の大きな方向性に関する戦略的な産学官連携体制の構築と共同研究推進事業（地域マネジメント研究科）

(1,000千円)

- ・地方創生に向けた地域社会の在り方について共同研究

#### ○香川大学共通教育スタンダード事業（大学教育基盤センター）

(5,550千円)

- ・香川大学の共通教育スタンダードに沿ったカリキュラムの編成

#### ○ネクストプログラム（大学教育基盤センター）

(14,000千円)

- ・グローバル人材育成、防災士養成、人間探求プログラムの実施

#### (新規)○博物館開館10周年記念事業（博物館）

(1,000千円)

(新規)○教職大学院環境整備及び教科領域を含む拡充教職大学院への移行推進事業（教育学部）（1,000千円）  
・遠隔授業システムの整備

○附属学校園の教育環境の整備（教育学部）（12,710千円）  
・高松小、坂出小、特支の給食設備更新及び給食調理業務委託

○地域・グローバルに活躍する理工系人材輩出に向けた教育推進事業（創造工学部）（1,800千円）  
・地域産業人材育成のための教育プログラムの開発

②グローバル人材育成のための環境整備 50百万円  
○外国人留学生渡日生活支援事業（インターナショナルオフィス）（31,000千円）  
・国際寮の借上げ、教員の派遣経費等

○日本人学生海外派遣支援事業（インターナショナルオフィス）（14,000千円）  
・ネイティブ教員の確保等と学生の語学力向上等のための支援

○グローバル人材育成のための教育プログラムの強化－短期海外研修の多角化充実化事業（経済学部）（1,000千円）  
・学生の短期海外研修の充実・強化

○農学部系グローバル人材育成事業（農学部）（3,600千円）  
・地域社会において、留学生と日本人学生が協働して学ぶ機会を提供、実施

③学生支援事業 20百万円  
○学生支援プロジェクト経費（学生支援センター）（8,000千円）  
・課外活動及び自主的提案支援事業等

○障害のある学生への支援事業（学生支援センター）（5,500千円）  
・バリアフリー支援室、相談員の配置等

○就職相談事業、企業説明会等の実施（キャリア支援センター）（6,695千円）

### (3) 研究の推進

1 1 5 百万円

#### ① 希少糖を始めとする研究の積極的な推進

6 4 百万円

○国際希少糖研究教育機構による希少糖生産と応用技術の国際的な研究  
教育拠点の形成（国際希少糖研究教育機構）（24,866千円）

・生産技術・用途開発・国際展開の各部門において有機反応を用いた  
新規化合物合成や新規希少糖生産酵素源の探索研究等

○植物ゲノム技術を用いた地域植物遺伝子資源からの高品質新品種開発  
に向けた分子育種研究・教育の拠点化（農学部）（14,500千円）

・植物ゲノムについてはキウイフルーツのかいよう病耐性遺伝子マ  
ーカーの開発

(新規)○小児生活習慣病予防健診の活用により家族性高コレステロール血症の  
こどもとその家族を守る事業（医学部）（2,000千円）

・小児生活習慣病予防診断の統一した診療や継続したフォロー体制の  
構築

(新規)○地方創生に向けた生活習慣病予防等、遠隔医療技術や新たな診断手法  
の開発等、健康イノベーションを創出する支援プロジェクトの推進）

（医学部）（2,500千円）

(新規)○生命科学研究・教育支援システムの高度化事業（総合生命科学研究セ  
ンター）（9,000千円）

・研究設備の整備

○赤外分光イメージング製品群の創出事業（微細構造デバイス統合研究  
センター）（4,838千円）

・企業との共同研究を実施し、製品化に向けた取組

○微細構造デバイス技術を利用した医農工分野の開拓的研究の推進（微  
細構造デバイス統合研究センター）（6,000千円）

・医学部、工学部、農学部が連携した異分野融合型研究プロジェクト  
を推進し、産学共同研究の増加や大型外部資金の獲得を目指す事業

#### ② 異分野融合研究、若手研究の積極的な推進

5 1 百万円

○研究推進事業経費（研究戦略室）

（51,000千円）

・本学独自の研究の推進や研究水準の向上に向け、外部資金獲得支援  
やシーズ開発、産学連携の推進、若手研究の推進等を実施

(4) 地域への貢献

3, 291 百万円

①地域連携の推進

100 百万円

○地域と連携した教育研究推進モデル事業（中山間地域等振興プロジェクトモデル事業（地域・産学官連携戦略室）（7,650千円）

- ・中山間地域を中心として、地域ニーズの実態調査やフィールドワーク型授業を拡充し、全学的に地域志向の教育・研究を推進する事業

○サテライトオフィスの運営事業（地域・産学官連携戦略室）

(3,960千円)

- ・地域のニーズ等を踏まえ、本学の教育・研究成果を地域へ還元するため、県内6カ所にサテライトオフィスを開設

(新規)○地方創生に資する産学官連携体制の整備（地域・産学官連携戦略室）

(16,000千円)

- ・産学官連携事業の中核として、推進コーディネーターの配置

○危機管理教育研究機能の強化と地域強靱化研究拠点の形成（四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構）（72,280千円）

- ・津波避難支援情報や救急救助活動支援情報の利活用等、危機管理分野の教育・研究及び地域貢献活動の実施
- ・アジア地域の大学向けの防災・危機管理の教育研究・マネジメント支援システムの開発

②地域医療体制の整備・推進

3, 191 百万円

(新規)○かがわ遠隔医療ネットワーク及びかがわ医療情報ネットワークによる遠隔医療及び地域医療の連携・推進（医学部）（5,000千円）

○附属病院再開発事業

(3,150,160千円)

- ・事業期間 平成23年度～平成30年度
- ・総事業費 21,012百万円

○附属病院再開発関連設備整備等事業（医学部附属病院）

(36,000千円)

#### (5) 附属病院事業

20,112百万円

平成30年度の附属病院における収入は、主な増額要因として、診療単価の増、外来患者数の増、手術件数の増があり、中期経営計画を考慮した収入予算とした。

一方、平成30年度の附属病院における支出は、主な増額要因として人件費において、給与改定等により8,129百万円（1.0%増）を見込んでいる。

また、物件費において、患者給食業務委託費の増、医事業務委託費の増、医療機器更新費の増等があり、11,146百万円（3.2%増）を見込んでいる。

（単位：百万円）

| 区 分 |        | 平成30年度 | 平成29年度 | 増 減 額 | 増 減 率 |
|-----|--------|--------|--------|-------|-------|
| 収 入 | 附属病院収入 | 18,227 | 17,988 | 239   | 1.3%  |
|     | 運営費交付金 | 1,885  | 1,689  | 196   | 11.6% |
|     | 計      | 20,112 | 19,677 | 435   | 2.2%  |
| 支 出 | 人件費    | 8,129  | 8,045  | 84    | 1.0%  |
|     | 物件費    | 11,146 | 10,800 | 346   | 3.2%  |
|     | 債務償還経費 | 837    | 832    | 5     | 0.6%  |
|     | 計      | 20,112 | 19,677 | 435   | 2.2%  |

#### 4. 平成30年度施設整備計画

平成30年度の施設整備計画は別紙（11ページ）のとおりである。

## 5. 外部資金等による主な事業

平成30年に本学において外部資金等を活用することにより取り組む主な事業については、次のとおりである。

(単位：千円)

| 事業名                                                                                           | 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 平成30年度事業費 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|
| <p>地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+事業「うどん県で働こうプロジェクト～能動学修による地域の魅力発見」）</p> <p>（事業年度）平成27年度～平成31年度</p> | <p>地方への人口集積等を推進するため、香川県内における4大学等が、地域活性化政策を担う地方公共団体、人材を受け入れる企業や民間団体等と協働して、地域が求める人材を養成し、香川における雇用創出や学卒者の地元定着率の向上を推進するもの。</p> <p>【平成30年度の事業】</p> <p>1. 教育プログラム関係事業</p> <p>・地域志向教育推進事業</p> <p>①能動学修、PBLの実施</p> <p>②地域人材育成の実施</p> <p>③大学連携科目の実施</p> <p>2. 就職プログラム関係事業</p> <p>①学生の地域就職支援事業</p> <p>②地域企業等の魅力を伝える事業</p> <p>3. 事業推進関連事業</p> <p>①外部評価委員会の開催</p> <p>②シンポジウムの開催</p> <p>③定例会議の開催</p> | 40,000    |
| <p>地域イノベーション・エコシステム形成プログラム「かがわイノベーション・希少糖による糖資源開発プロジェクト」</p> <p>（事業年度）平成29年度～平成33年度</p>       | <p>香川大学が保有する希少糖研究に関する知識とノウハウを活用し、香川県や企業と連携することで、香川の希少糖ブランドを確立することにより、地域の一大産業へ成長させることを目指す。また、希少糖研究の研究シーズを事業化を推進する。</p> <p>【平成30年度の事業】</p> <p>① D-フスコ-ス・プロジェクト（天然・カロリーゼロの機能性甘味料）</p> <p>② D-70-ス・プロジェクト（医療用食品）</p> <p>③希少糖X・プロジェクト（次世代農業資材：非組み換え種子と食べられる除草剤）</p>                                                                                                                         | 144,500   |

## 平成30年度 国立大学法人等施設整備費にかかる施設整備計画

(単位:千円)

| 事業名  |                 | 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 事業費       | 財源内訳                                                    | 備考                                                  |
|------|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|---------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|
| 附属病院 | 附属病院再開発事業       | <p>事業名<br/>・外来・中央診療棟改修、その他工事<br/>(改修面積:38,560㎡ 増築面積:4,800㎡)<br/>・外来・中央診療棟等冷熱源設備工事<br/>・放射線治療棟等空気調和設備工事</p> <p>事業内容<br/>本事業は、高度な先端医療や大規模災害等に対応し、大学病院としての使命を果たすとともに、地域医療の中核的役割を担うため、再開発整備を行っている。これまでに、南病棟、手術棟の新築、既存病棟等の老朽改善整備を平成23年度より開始し、平成30年度に完了する。平成30年度は、外来・中央診療棟改修及び屋外環境整備を実施する。</p> | 3,150,160 | <p>施設整備費補助金<br/>316,717</p> <p>長期借入金額<br/>2,833,443</p> |                                                     |
| 幸 町  | 総合教育棟(DRI棟)改修事業 | <p>事業名<br/>・経済学部南1号館 改修面積:2,110㎡</p> <p>事業内容<br/>本事業は全学的な大学改革実施の中核施設として、また、地域活性化の中核拠点として、地域連携、ICT環境、アクティブ・ラーニング・スペースの整備を図り、地域ニーズに応える人材育成の場として整備する。平成30年度は、老朽改善整備及びエレベーターを設置する。</p>                                                                                                       | 132,480   | 施設整備費補助金                                                | <p>平成31年度<br/>182,650</p> <p>〔総事業費〕<br/>315,130</p> |
| その他  | 施設費交付事業         | 老朽施設の改修、修繕                                                                                                                                                                                                                                                                               | 38,000    | 施設費交付金                                                  |                                                     |

※平成30年度当初の債務残高 21,521百万円(附属病院事業)